

# 校長だより

校長 淀 廣治

## 保護者の皆様へ

2学期の大きな学校行事である体育会と文化祭も終わりました。お子様の様子はいかがですか。友達関係が変化したりしていませんか。子供たちは色々な面で変化し成長していきます。今、お子様たちは大きく成長する2学期の真ただ中にいます。体育会や文化祭などで新しい友達との交流も増え、「思いやる心・協力する心・我慢する心」を成長させたと思います。そして、自分自身を見つめ、自分と向き合うことにより、自分の夢や目標と対峙することになります。大小さまざまな波を乗り越えることによって自信を付け、さらに成長することになります。本校では多くの行事を通して、子供たちに社会へ出て本当に活躍できる能力をつけてもらいたいと思っています。勉強ばかりではなく、クラブ活動や学校行事を通して、人として最も大切な徳育の充実を目指しています。本校の学校行事は保護者の皆様のご理解とご協力がなければ出来ない行事ばかりです。本当に保護者の皆様の御力添えには心より感謝しています。ありがとうございました。今後ともよろしくお願い致します。

## 先生たちは今…

夏休み明けには生徒の変化に注意を払いながら面談をしていました。今は、体育会も文化祭も終わり、NZ 訪日団も帰国し、少し落ち着いて生徒達と接することができる時期です。中には行事で高まったテンションをコントロールできない生徒や勉強へ気持ちの切り替えが出来ずに、勉強から逃げてしまう生徒も出てきます。体育会の組体や創作ダンスなどや文化祭の合唱コンクール、クラス展示では全員の意欲を高める指導をしてきました。学年・クラスをまとめる、リーダーを育てるなどの目標に、先生が一丸となって取り組み、本当によく頑張っていました。今度は盛り上がったテンションを落ち着いた気持ちへと切り替える能力が必要です。日頃からけじめが出来ている生徒は問題なく移行できますが、多くの生徒にとってはなかなか難しいものです。特にあまり楽しくない事や苦手な事にむけての頑張る気持ちへの移行は大人でも辛いものです。でも、大人になり、社会人になるには自分の心のコントロールは最も大切なことです。勉学にクラブに足元を見つめて一步一步成長してほしいものです。先生方はテストや授業の準備等で忙しいですが、生徒の成長に必要な指導には手を抜きません。先生 たちは、生徒の心の動きを先読みして一人ひとりに最も適した指導をするために頑張っています。

保護者の皆様のご理解とご協力をお願いします。

## 体育会の様子です 写真をたくさん掲示しました。



〔校長挨拶〕今年のテーマは「Don't Stop」です。最後まで諦めない**力強い意思**と**夢への挑戦**であるこのテーマのもと、皆さんは今日の体育会に向けて、組立て体操や創作ダンスなど、お互いに**信頼**し、**協力**して練習してきました。その成果を発揮できるように全力で**頑張**ってください。会場準備で上級生が率先して働き、下級生を思いやる姿を見るにつけ、さすが四條畷学園中学校の生徒だと感激しました。また、生徒会やクラブ員の地道な努力があって初めて体育会が開催できます。皆さん、本当にご苦労さまでした。ありがとうございました。ケガの無いように競技に全力を尽くして、頑張ってくれることを期待しています。



ご存知のように、2020年の**オリンピック・パラリンピック**は東京で開催されることに決まりました。

皆さんがスポーツを通して友達と仲良くなり信頼関係を築くように、オリンピック・パラリンピックを通して世界中が平和な仲の良い社会になることを願っています。

**ご来賓、保護者**の皆様へ一言ご挨拶申し上げます。本日は朝早くからご来校いただき、ありがとうございます。

**生徒達**の全力で頑張る姿を見ていただき、その成長を確認していただけたらと思っています。どうぞ最後まで**温かな声援**をお願い致します。

**近隣の皆様**には本日は休日にも関わりませず大きな音を出し、大変ご迷惑をおかけします。日頃より四條畷学園への温かなご理解とご協力に深く感謝しております。本日もどうぞよろしくお願ひいたします。

堂々の入場行進です。



生徒会長挨拶

選手宣誓



体育会開会宣言

吹奏楽部の演奏

校長挨拶

PTA 会長挨拶

見事に完成した組み立て体操です。素晴らしかったです。



短い期間に本当によく完成させましたね。1人でも力を抜くと塔は崩れます。信頼と協調が大切な種目です。



迫力満点の**エッサッサ**です。(3年間で遅くなりました)

作戦を練った**騎馬戦**です。



3年女子のかわいくて、きれいな**創作ダンス**です。

演技中の笑顔がすばらしく良かったです。



**綱引き**です。保護者チームが3年有志チームを撃破しました。さすがですね。



**クラス対抗リレー**です。全員が走ります。走りが得意な人も苦手な人も力を合わせて頑張ります。



男子と女子と一緒に走りますが、男子を抜かす女子もいてびっくりしました。なかなかやりますね



先生も参加した**生徒会種目**です。(生徒会が演技内容を考えて決定しています。)



**P T A種目**です。お疲れが出ませんように。



**玉いれ** かごが高くて入りません。



**クラブ行進です** **運動部 11 文化部 9** (放送部は兼務のため行進はしていません)

吹奏楽部



バドミントン部



ソフトボール部



準硬式 野球部



陸上部



水泳部



サッカー部



バスケットボール部



剣道部



弓道部



卓球部



柔道部



園芸同好会



書道部



科学部



技術家庭部



英語部



美術部



文芸同好会



(校長より) 文化クラブ・体育クラブとも素晴らしい**行進**でした。堂々の力強い、元気な行進に感動しました。皆さんは**放課後**の限られた時間を有効に使い、クラブ活動に打ち込んでいます。その皆さんの**頑張**りが 四條畷学園中学校**全体**を**活気**に溢れさせています。夏の猛暑にも負けず、今年も素晴らしい成績を収めてくれました。中でもバドミントン部は今年も全国大会に出場するなど大いに活躍しました。勉強とクラブ活動の**両立**を目指して頑張っている皆さんは四條畷学園中学校の**誇**りです。クラブで養った**精神力・友情・礼儀**などは一生君たちの大きな**支え**になります。これからも**夢を実現**するために、しっかりと頑張ってください。

**棒取り競争**

凄い迫力です。諦めない頑張りには四條畷学園魂です。



**先生といっしょ**

担任の先生をクラスの女子生徒が仮装させる伝統種目です。



1位 3B 水上先生  
ウェディングドレス

2位 3C 波戸先生  
紅の豚のポルコ

2位 2S 小椋先生  
キャプテン・ジャック・スパロウ

3位 3D 寺西先生  
カーネルサンダース



4位 3S 蘆田先生  
ピーターパン

5位 2A 永濱 先生  
あくびちゃん

入賞できなかったクラスの作品も力作ぞろいです。  
クラスの女子生徒が担任の先生を楽しくユーモラスに仮装させ  
ました。先生と生徒との距離が一気に縮まったようです。



体育会の準備や後片付け 自分から積極的に行動する上級生、その  
後ろ姿を模範として受け止めている下級生がいます。素晴らしい生  
徒達です。我々教師の自慢の生徒達です。そして、ここまで生徒を  
育ててこられた素晴らしい保護者の皆様がおられます。私たち教師  
は、もっともっと生徒達を素晴らしく育てる責任と義務があると思  
っています。



## 後期生徒会役員が決まりました。

役員名	名前	年組
生徒会長	上田 茂那	2C
副会長	大塚 謙吾	2D
副会長	神井 実結	2D
書記	浦 昂大	2D
書記	高須 美咲	1B
会計委員長	福地 隆之介	2A
風紀委員長	石原 実佑	1H
文化委員長	田中 広太	2B
保健体育委員長	菅澤 滉人	2H
厚生委員長	西村 優佑	2H

学校行事はもちろん、美化コンクールや挨拶運動など生徒会が主体となって活動しています。みんなが楽しく有意義のある学校生活を日々過ごせるように生徒自身が考えています。

人気取りではなく、時には自らが生徒自身に厳しく取り組むという素晴らしい生徒会活動をしています。

脈々と受け継がれた四條畷学園中学校生徒会の伝統なのでしょう。自らを向上させ、四條畷学園中学校の生徒であることに誇りを持ち、学校全体を引っ張っていく生徒会活動を目指してくれています。立派だと思います。

前期の役員の皆様、本当にご苦労様でした。この経験を必ず君の人生で役立ててください。指導していただいた先生方、協力してくれた仲間達への感謝の気持ちは忘れないで下さい。

## PTAの皆様へ 学校行事へのご協力感謝しております。

PTAバザーへのご協力ありがとうございました。

保護者の皆様には文化祭でのバザーの品物を沢山寄贈していただき非常に感謝しております。暑い中わざわざ持ってきていただいて本当に恐縮しています。収入は生徒たちに直接還元できる費用として使用させていただいています。役員の方々にはお忙しい中、商品の分類・値付け・販売と大変なお仕事をしていただきました。心よりお礼申し上げます。

文化祭PTAのゲームコーナー、楽しかったです。

文化祭2日目のPTAゲームコーナーで生徒たちは本当に楽しんでいました。有難うございました。1学期より計画していただき、景品などを購入していただくなど、本当にきめ細やかな企画と準備をしていただき有難うございました。生徒は大変喜んでいました。文化祭を盛り上げて頂き感謝しています。有難うございました。

子供の成長を実感できる2学期です。

多くの行事を通して子供たちの成長が実感できる2学期です。体育会や文化祭で実感していただけましたでしょうか。行事を通して教室での授業では学べない、人間として大切な多くの事を学んでいきます。「思いやる心・協力する心・我慢する心」などの心の勉強です。学んだ知識も鍛え上げた身体も使いこなす能力が身につけていないと役に立ちません。どのような方向に使うかを決めるのは心です。行事では、その使いこなす能力と方向性を決める心が養われます。全力で取り組むことによって、将来役に立つ自主性が養われるということです。

### 保護者・同窓会の皆様への感謝の気持ち

その学校行事にPTAの方々や同窓会の方々が生徒たちを盛り上げるために、お力添えをしてくださり、本当に感謝しております。生徒たちは保護者や同窓会の方々が自分たちを支えてくれていることを心より感謝しています。この温かな励ましは生徒が自分自身を成長させるエネルギーになっています。そして四條畷学園中学校で学ぶことが出来ていることに感謝し、恩に報いる心を育んでくれたと思います。本当に有難うございました。

## ニュージーランド訪日団が9月26日(木)に来日しました。

生徒24名と先生3名が来日いたしました。PTAの皆様のご協力ののおかげで成り立っている行事です。特に24家庭のホストファミリーをお引き受けくださった保護者・ご家庭の皆様には深く感謝いたします。本当に有難うございます。先生たちもみんなものすごくパワフルで私はいつも圧倒されています。文化祭の1日目(10月5日)の発表の部(午前中)にNZの生徒たちが参加し、夕方には楽しい思い出と共に帰国の途に就きました。

ニュージーランド訪日団歓迎セレモニーの様子です。

理事長挨拶



校長挨拶



歓迎エッサッサの披露



NZの生徒の挨拶



ホストファミリーの生徒とNZの生徒の再会です。8月の研修でお世話になったNZのご家庭のお子様を今度は日本でお世話をする事になりました。完璧な交換留学ですね。この様な事は非常に珍しく留学旅行業者の方も経験がないそうです。懐かしくてみんなはしゃいでいました。



大阪城に行ってきました。武士道を少し学べたかな。 京都見学です。



金閣寺です。

チョコレートとアイスクリームの好きな生徒が多いです。



クラブ体験もしました。ソフト・サッカー・卓球・バスケット・剣道など。



ハカ(民族舞踊)を教わりました。 みんなと一緒に授業も受けました。



美術の授業、折鶴や実験などもしました。



浴衣に着替えて写真撮影です。奈良での様子です。大きさにびっくりです。USJで楽しみました。



電車にも乗りました。

料理に挑戦です。

どうです、おいしそうでしょう。



さよならパーティーの様子です。



## 文化祭

文化祭開会式の挨拶

校長 淀 廣治

皆さんが待ちに待った文化祭が始まります。本校の文化祭は非常に多彩です。

今年のテーマ (HANA, ~花・華~) です。明るい未来へ向けて、夢と希望に満ち溢れたこのテーマの下、皆さんは文化祭への取り組みをしてきました。

今日は発表の部です。朝早くからクラスで練習した合唱コンクールや英語劇や吹奏楽の演奏、イングリッシュスピーチや弁論など、日頃の練習の成果を発揮してください。また、NZ訪日団の演技の発表もあります。そして、明日は展示の部です。クラブや教科などで取り組んできた作品の発表です。また、1,2年生が独自に工夫したクラス展示、制作過程の発表など、人権や介護・震災復興支援の展示や生徒会の協賛活動(かりんとうやTシャツの販売) NZ海外研修の展示など、皆さんの頑張った努力の結晶が展示されています。そのほかに生徒会主催のスタンプ大会、PTA主催のバザーやゲーム大会、同窓会主催のフランクフルトなどの模擬店などがあります。

中学校独自でこれだけのことを行っている学校はありません。皆さん、一人ひとりが工夫をし、協力して努力することによって「豊かな感性」が育ちます。また合唱コンクールなどクラスが一丸となって一つにまとまり、取り組むことで体育会とは違った一体感が生まれたと思います。

今年の文化祭のテーマは「HANA, ~花・華~」です。皆さんが、この文化祭を通して、より友情が深まり、一段と大きく成長してくれることを願っています。保護者の皆さまに一言ご挨拶いたします。本日は「文化祭」にご来場いただきありがとうございます。子供たちが考え、協力して創りあげた文化祭です。失敗し、挫折し、話し合い、色々な困難を乗り越えて、一生懸命に努力して創り上げた文化祭です。その過程で生徒たちは一歩一歩、確実に成長しています。しっかり鑑賞して頂き、温かいご声援をお願い致します。よろしく願いいたします。

結びになりましたが、PTAのバザーやゲーム、同窓会の模擬店など、この文化祭を盛り上げて下さるPTA、同窓会の方々に深く感謝しております。心よりお礼申し上げて、開会の挨拶とします。

**第一日目 発表の部**

司会・進行全て生徒会が行っています。



**英語暗唱**は素晴らしい発音でしたね。

**英語部の劇** (The Wizard of Oz) は楽しかったです。



**吹奏楽の演奏**です。3年生は引退ですね。先生方の特別参加ご苦労様でした。

**NZの特別出演**です。



**合唱コンクール**です。早朝からよく練習しましたね。クラスみんなの協力心が生まれました。歌もピアノも指揮者もすばらしい。



**弁論大会**です。心を打つ素晴らしい内容でした。勉強になりました。

岡本同窓会長より講評



正義の味方 四條畷学園中学校の5レンジャー参上

表彰式です。



**〔2日目 若草校舎（中学校校舎）での展示の部です〕**

2年生の特別展示、 ドラゴンです。

制作の様子です。



**1年の巨大壁画**です。





PTA や同窓会の皆様本当にありがとうございました。皆様のお陰で楽しい文化祭を開催できました。

**合唱コンクール成績発表** 甲乙つけ難い接戦でした。

賞	クラス
金賞	1年 SH
金賞	2年 D
金賞	2年 SH
金賞	3年 D
グランプリ	3年 A

**四條畷学園 創立 90 周年のロゴマークが決定しました**  
多くの応募作品を頂き有難うございました。



**四條畷学園創立90周年**  
のびゆく若楠、感謝のこころ

平成 28 年が創立 90 周年に当たりますが、27 年度より  
記念行事が計画されています。色々ご協力をお願い  
するかと思います。よろしくお願いたします。

**ありがとうボックスより**

校長室の前に感謝の気持ちを投稿する  
ありがとうボックスを設置しています。  
お手紙の中より紹介します。

NZ 研修に参加し、娘は思いやること、感謝する  
ことを学びました。NZ 団の訪問で 気遣い、楽  
しんでもらおうと頑張っている娘の姿にとて  
も感動しました。この経験をバネにこれからも  
色んなことに挑戦して欲しいと思います。  
支えて下さった先生方、受け入れて下さった  
MIS の方々、そして一緒に頑張ったお友達に感  
謝しています。有難うございました。

頑張っている子供の姿が目には浮かびますね。  
ご家族もホストファミリーをお引き受けいた  
だき、ご苦労をお掛けしたと思います。  
有難うございました。  
そして、お母様の温かな気持ちが、お子様のや  
る気と頑張りに繋がっているのだと思います。  
素晴らしいご家庭だと感じ入りました。

他にも友達へ感謝を表す内容の手紙を頂いて  
います。みんな素直ないい生徒です。

## 恩師の一言

以前、テレビで脳神経外科医の上山博康医師の放送がありました。

上山医師は脳動脈瘤の手術の第一人者として知られています。脳動脈瘤という病気はひとたび破裂すれば、9割が死に至るが必ず破裂するとも限らないという病気です。医師は自らの判断を告げ、決断は患者自身にゆだねられます。上山医師はリスクを伝えた上で、**覚悟**を持って「**成功させます**」と言い切る。凄い覚悟だと思います。

**弁護士**からは「逃げ道を作っておかないと医療過誤で**訴えられますよ**」と注意を受けたこともあった。上山医師は「患者が**命懸けの信頼**を僕にくれるのに、**自己弁護**を先に出すのは卑怯な気がする」と覚悟を持って**言い切る**。このすさまじいまでの信念を今も貫き通しています。

上山医師は恩師の伊藤医師の流れるような針さばきに心を奪われ、大学病院を辞めて伊藤医師のもとで働きました。伊藤医師は世界に先駆けたバイパス手術などを考案し、学会で発表したが幾度も理不尽な厳しい声にさらされました。しかし伊藤医師はどんな意見にも耳を傾け、研究を前進させるために次への取り組みに邁進する人でした。そんな伊藤医師が上山医師に「**批評家になるな。いつも、批判される側にいる**」とぼつりと言ったその言葉が、今も上山医師を支えています。

「医師として前進を止めるな。批判するやつは絶対（どんな場合でも）に批判する。患者にとって、何が**必要か**。**患者が求めているものを与える**、これが医療の本質なんだ」伊藤医師が44歳、上山医師が31歳の師弟関係も伊藤医師の事故死によって僅か2年間であったが、上山医師の一生を決めました。

「いつも、批判される側にいる」ということは、つねにアクティブに仕事を続けろということです。つまり、「マグロのように一生泳ぎ続けるしかない。歩みを止めるのは、自分が死ぬときだ」と上山医師は恩師からもらった言葉を人生の「灯台」として大切にしている。「あの言葉のお蔭で道を外さず来た」と言っています。

私はこの話を知って「すごい」と思いました。本質に基づいた自分の信念を貫くことがどんなに大切なことかを改めて知らされた思いです。本質に迫れない人、本質に気付かないふりをする人、批判することばかりを考えている人など、信念を貫くためには想像を絶する努力と周りの支えが必要です。

上山医師のご家庭の支えも「すごい」と思いました。特に奥様や子供さんの負担は大きかったと想像できます。

最近、一般社会では**自己弁護**ができるように、前もって色んな対策を講じることが要求されます。

法的な責任から逃れられる対策です。

教育現場でも生徒にとって本当に正しいことなのか、本当に必要な事なのかではなく、「このようにしておけば責任が回避できる」という内容が優先されることがあるようです。だから、いつまでたっても「いじめ」がなくなるのだと思います。

もちろん**四條畷学園中学校**は違います。本校は「**生徒にとって何が必要か**」「**どのように指導すれば良いか**」など生徒の成長に必要なことを真正面から考え、取り組んでいます。**教育の本質**に愚直なまでに真剣に迫り、生徒の成長を願っています。教師が**自己保身**を優先するようでは生徒を面と向かって指導することはできません。**本校の教師**には教育者としての**覚悟と強烈な信念**が有ります。

私が若いころ生徒数が急激に増加し、教室が不足したことがありました。その時、教師が取った判断は職員室を教室にすることでした。職員室は空き地にテントを張ればよい。「冬は寒いぞ」それでも良い。それが職員会議での結論でした。当時の理事長があわてて工事現場用のプレハブを建てて職員室に充ててくれました。嬉しかったですね。夏はものすごく暑かったですね。（もちろんクーラーなどありません）

今も、本校の若い先生方にかたちは違えども「**生徒の成長のためには…**」という溢れんばかりの熱い思いがあります。これが「**伝統の力**」なのかと最近やっと判ってきました。

根底にあるのは、本校を選び、信じてお子様を入学させて下さった保護者の皆様に対する**感謝の気持ち**です。生徒に対して、保護者に対して責任がある。生徒にすばらしい人生を過ごしてほしい。その強い思いが四條畷学園中学校の教師を突き動かしているのだと思います。